

アクリルポリマー 増粘剤 グレード表

形態	品名	性状				組成	特徴	用途	
		固形分 % (粉末品は 乾燥減量%)	粘度 mPa·s/25°C (水溶液濃度、 温度:粉末品のみ)	pH (水溶液濃度)	分子量 Mw				
アロン	粉末	A-20P	7%以下	400~600 (0.2%、30°C)	8.0~10.0(0.2%)	500万	ポリアクリル酸ナトリウム	高増粘性、高曳糸性、 ラテックス増粘	化粧品の流動性調整、 泥水増粘
	水溶液	A-20L	18±2	20,000~50,000(30°C)	8.5~9.5	50万	ポリアクリル酸ナトリウム	安定性良好、作業性良好	ラテックス増粘
		A-7100	21±1	30,000~40,000	7.0~9.0	50万			
		A-10H	26±1.5	8,000~12,000	1.5~3.0	20万	ポリアクリル酸	安定性良好、作業性良好、 中和工程必要	酸性増粘
		A-30	30±1.5	7,000~12,000	7~9	10万	ポリアクリル酸アンモニウム	耐水性良好	セラミックス増粘
		A-7255	20±1	15,000~35,000	7~9	50万	カルボン酸系共重合体(アンモニウム塩)	高曳糸性良好	比較的疎水性な 物質の増粘
		A-7185	17±1	15,000~25,000	8~10	50万	カルボン酸系共重合体(ナトリウム塩)	低曳糸性、保水性	塗料増粘
		A-7195	19±2	30,000~70,000(30°C)	7~9	50万			
	エマルジョン	A-7075	20±1	5~45/25°C	2~4	—	カルボン酸系共重合体	高増粘性、高曳糸性、保水性	紙用コーティングカラー、 ラテックス増粘
		A-7055	35±1	100以下	1.5~3.5	—		高流動性	紙用コーティングカラー、 ラテックス増粘
		B-300K	44±1	20~100(30°C)	2~3	—		低曳糸性	紙用コーティングカラー、 ラテックス増粘
		B-500	36±1	5~50	2~4	—		経時安定性、低曳糸性	ラテックス増粘
	ジュリマー	粉末	AC-10LHPK	7%以下	500~1,000(10%)	2.0~4.0(1%)	25万	ポリアクリル酸	増粘性大
レोजジック	AC-10SHP		7%以下	3,000~8,000(2%中和)	2.0~4.0(2%)	100万	ポリアクリル酸	増粘性大	各種バインダー、 パップ剤基剤
	260H		7%以下	7,000~13,000(0.5%)	8.0~9.0(0.5%)	—	架橋型ポリアクリル酸ナトリウム	透明性良好、曳糸性、 粘着性全く無し	チキソ性増粘、 ダレ防止
ジュンロン	845H		7%以下	7,000~14,000(0.5%)	7.0~8.0(0.5%)	—	架橋型アクリル系ポリマー	塩類の影響少	塩類の影響少
	PW-120		5%以下	8,000~20,000 (0.2%中和、25°C)	2.5~4.0(0.2%)	—	架橋型ポリアクリル酸	NaOH、アンモニアなどの 任意のアルカリ剤で中和可能 有機溶剤の増粘可能(可溶化剤使用)	化粧品、医薬品、農業、 合成ゴムラテックス、シャンプー、 歯磨き、ローションなど
	PW-160		5%以下	25,000~45,000 (0.2%中和、25°C)	3.0~3.8(0.2%)	—	架橋型ポリアクリル酸	高チクソトロピック性付与	乾電池の金属粉分散安定剤